

令和6年1月16日

保護者の皆様

徳風高等学校  
徳風技能専門学校  
校長 東 則尚

## 弾道ミサイル等の発射に伴う「全国瞬時警報システム（Jアラート）」等による

### 緊急情報が発信された場合の対応について

「全国瞬時警報システム（Jアラート）」等を通じて緊急情報が発信された場合の生徒の安全をできるだけ確保するための方策について、本日、別紙のとおり各ホームルームで生徒に注意喚起しましたのでお知らせします。

なお、緊急情報が発信された場合は、その時点で臨時休業（休校）としますので、あらかじめ御了知ください。

また、本校でお子様を一時的にお預かりする事態になった場合は、国からの待機解除の指示等を受けてから、お子様を保護者の皆様にお引渡しさせていただきますが、その際は、既に提出していただいた「緊急連絡用（引渡し）カード」を利用して御来校いただくこともありますので、あらかじめ御了知をお願い申し上げます。

## 生徒の皆さんへの注意喚起

これまで、過去に例を見ない頻度で弾道ミサイル等が発射されています。日本に落下する可能性がある場合は、「全国瞬時警報システム（Jアラート）」を通じて、市町の防災行政無線等で特別なサイレン音とともにメッセージが流れるほか、エリアメール・緊急速報メールによって緊急情報が発信されますので、落ち着いて次の行動をとってください。

なお、緊急情報が発信された場合は、その時点で臨時休業（休校）とします。

### 1 朝自宅等を出る前

緊急情報が発信された場合は、自宅で身の安全を確保すること。

### 2 登下校中又は在校時

#### (1) 緊急情報が発信された場合

##### ○ 屋外にいるとき

近くのできるだけ頑丈な建物や地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）などに避難すること。近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、必ず頭部を守ること。

##### ○ 校舎内にいるとき

先生の指示に従い、できるだけ窓から離れ、机等の下に身を隠すこと。

##### ○ スクールバス等自動車の車内にいるとき

燃料のガソリンに引火する恐れがあるため、自動車を止める。その後、スクールバスに乗車している場合は運転している先生の指示に従い、近くの頑丈な建物や地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）などに避難すること。近くに適切な建物がない場合は、自動車から離れて地面に伏せ、必ず頭部を守ること。

#### (2) ミサイルが近くに着弾したとき

##### ○ 屋外にいるとき

口と鼻をハンカチで覆いながら、その場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内に避難すること。屋内では、できるだけ窓から離れ、机等の下に身を隠すこと。

##### ○ 校舎内にいるとき

窓を閉めるなど室内を密閉する。できるだけ窓から離れ、机等の下に身を隠すこと。